

UNIVERSAL CLAMP LEAKER MODEL-310

取扱説明書

このたびは、MODEL-310をお買い上げいただきありがとうございます。本器は当社のすぐれた技術から創り出された信頼性の高いクランプメーターです。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みにになり、本器の操作に十分慣れてください。お読みにになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

マルチ計測器株式会社

〒101東京都千代田区神田松永町15

三友ビル3F

電話03 (3251) 7013

安全にご使用いただくために

本器を安全にご使用いただくため、取扱説明書のなかに記載されている注意、警告の内容は必ず厳守してください。

警告 取扱いを誤った場合に、取扱者の生命や身体に危険がおよぶ恐れがあります。その危険を避けるための注意事項です。

注意 取扱いを誤った場合に、取扱者が傷害を負う恐れのある場合や機器を損傷する恐れがある場合の注意事項です。

本器及び取扱説明書には、安全に使用していただくために次に示すシンボルマークを使用しています。

⚠ 取扱いに注意を示しています。人体及び機器を保護するため、取扱説明書を参照する必要がある場所に付いています。

警告

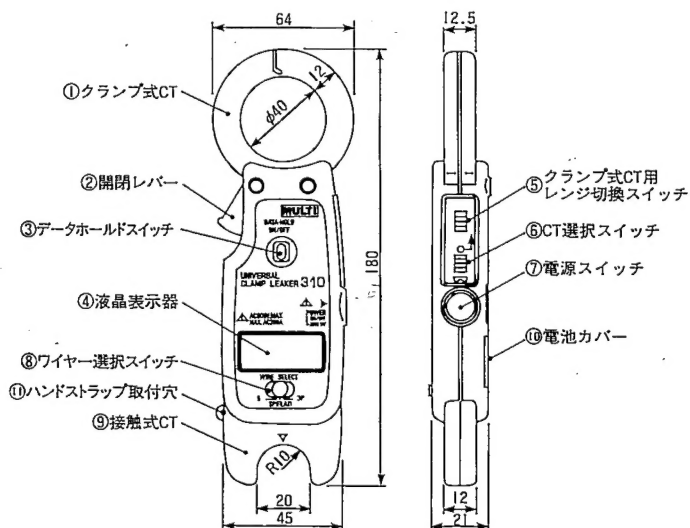
感電の恐れがあります。

- 本器は低圧用です。AC600V以下の電路で使用してください。測定の前に回路電圧の確認を行ってください。
- 測定は被覆線のみとし、裸線にはクランプしないでください。
- CTケース、本体ケースの損傷や電池力バーが外れている場合は測定をしないでください。
- 雨や湿気にさらされた状態、水滴が付着した状態や濡れた手で操作は避けてください。
- 本器を分解しないでください。
- 当社のサービスマン以外は本器を分解しないでください。

1. 概要

- 本器は、最新のCT技術を結集し、CTの使用性が大幅に向上された高精度のクランプ式漏電計です。
- 単相、三相電路の電流計測が接触式CTにより接触するだけで可能になりました。

2. 各部の名称と説明



- ① クランプ式CT 電流検出用センサで、クランプ式になっています。
- ② 開閉レバー 内へ押すとクランプ部が開きます。
- ③ データホールドスイッチ このスイッチを押すと「DH」マークが点灯し、表示値がホールドされます。
- ④ 液晶表示器 測定値の数字表示、電池状態の表示をします。
- ⑤ レンジ切替スイッチ mA、Aの切替スイッチです。(クランプ式CT用)
- ⑥ CT選択スイッチ クランプCTが接触式CTのいずれかを選択します。
- ⑦ 電源スイッチ このスイッチを押すと電源が「ON」になります。もう一回押すと「OFF」になります。
- ⑧ ワイヤー選択スイッチ 接触式CT使用時、1本線、単相、3相の選択をします。
- ⑨ 接触式CT 電流検出用センサです。
- ⑩ 電池カバー カバーを取ると電池の収納及び交換ができます。
- ⑪ ハンドストラップ取付穴 ハンドストラップを取付けます。(測定のとき手首へかけ落下を防止します。)

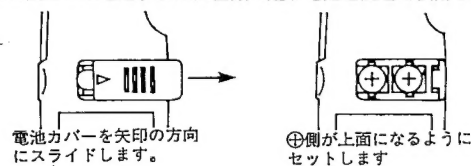
3. 取扱方法

3-1 電池の収納、交換

電源スイッチが「OFF」であることを確認してから裏面の電池力バーを取りはずし、極性を間違えないように電池を収納します。

電池収納後は電池力バーを必ずもと通りに被せてください。

- 新しい電池と使用した電池、または種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。



警告

感電の恐れがあります。

- 電池ケースを外した場合、必ず元に戻してください。電池ケースを外したままでの測定は危険ですから絶対にしないでください。

3-2 測定

(1) クランプCTでの測定

- ① 電源スイッチを押します。
- ② CT選択スイッチを⊙側にします。
- ③ 被測定電流の大きさによりレンジを設定します。レンジの設定は、負荷電流を測定するとき「30/300A」(微小電流は「30/300mA」)に、漏れ電流を測定するときは「30/300mA」に設定します。
- ④ クランプ部を開き、測定したい電線(1本)をはさみ込み、クランプを完全にとじます。
- ⑤ 指示値を読み取ります。(オーバーレンジのときは「OL」を表示します。)表示が直接読み取り難い場所での測定は、データホールドを活用してください。
- ⑥ そのまま測定を続けるとオートパワーオフタイマーが作動し、電源がOFFします。その場合は、データホールドスイッチを1度押すか、電源スイッチを2度押してください。
- ⑦ 測定終了後は、電源スイッチを必ずOFFにしてください。

